

今後の検討の進め方

1. 今後の検討の進め方

■ 台風21号による被害状況をふまえた課題

- ・防潮堤より陸側では高潮による浸水被害はなく、防潮堤が一定の役割を果たしたが、咲洲や夢洲など埋立地の護岸背後の地盤の低いところを中心に、高潮・高波による施設の損壊や浸水被害が発生した。
- ・具体的には、咲洲のJ岸壁背後の冷蔵倉庫や幹線道路沿いの一部事業所などで浸水被害が発生するとともに、夢洲において、高潮・高波により、夢洲南側護岸(H護岸)の上部コンクリートブロックの破損や護岸背後の盛土法面が削られる等の被害が発生した。

■ 今後の検討の進め方(案)

第2回大阪港部会(年内を目途に開催)

① 波浪・浸水再現シミュレーションの実施

- 平成30年台風第21号による埋立地等の各地点における波高及び浸水範囲等の再現

② 被害原因の検証

- 高潮・高波など咲洲の浸水原因の検証
- 夢洲南側護岸背後盛土法面の洗掘原因の検証 など



第3回大阪港部会(年度内に開催)

③ 被害箇所の対策検討(まとめ)

2. 波浪・浸水再現シミュレーションの進め方

大阪湾港湾等における
高潮対策検討委員会

【国土交通省】

台風21号
気象データ
(気圧・風)

海象データ
・波浪推算
・高潮推算

大阪港部会
【大阪市】

尼崎西宮芦屋港部会
【兵庫県】

神戸港部会
【神戸市】

- ①高潮・波浪の外力の設定
(台風第21号による、潮位、沖波の推算については委員会で設定した諸元を使用)
・港湾の施設前面における波高の計算
- ②越波流量の推算
・港湾の施設前面における越波流量の推算
- ③浸水シミュレーションの実施
・平面二次元モデルによる浸水計算
- ④浸水の再現性の検討
・浸水範囲等と浸水実績の比較

※シミュレーション方法等について尼崎西宮芦屋港部会、神戸港部会と調整を図り実施する。